

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2004-57438(P2004-57438A)

【公開日】平成16年2月26日(2004.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-008

【出願番号】特願2002-219184(P2002-219184)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 6/00

G 2 1 K 5/02

G 2 1 K 5/10

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 0 0 D

A 6 1 B 6/00 3 0 0 X

G 2 1 K 5/02 X

G 2 1 K 5/10 M

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

X線を発生するX線源と、

被写体を透過したX線を検出するX線検出器と、

前記X線源と前記X線検出器とを支える支持体と、

前記支持体を回転させる回転機構を有する支柱よりなるX線計測装置において、

X線源とX線検出器の検出面の中心を結ぶ中心線が前記回転機構の回転軸に対して傾いていることを特徴とする3次元X線計測装置。

【請求項2】

請求項1に記載の3次元X線計測装置において、前記支柱は、前記中心線が被検体の着目部位を貫通するよう支柱を調整させる調整手段を備えたことを特徴とする3次元X線計測装置。

【請求項3】

請求項1に記載の3次元X線計測装置において、前記支持体は、前記支柱により、前記中心線が被検体の着目部位を貫通して回転するよう保持されていることを特徴とする3次元X線計測装置。